

発生動向の概況

手足口病が減少に転じました。第 28 週 (7 月 11 日～7 月 17 日) の定点当たり報告数は 24.9 人であり、前週 (31.0 人) に比べて減少しましたが、依然高い発生レベルを維持しています。地区別では、流行の始まりが遅かった宇和島地区のみ急増が続いていますが、他の地区は全て減少に転じています。病原体はコクサッキーウイルス A6 型 (CA6) が検出されており、今季の手足口病の主な病因は CA6 によるものと考えられます。ヘルパンギーナ (夏かぜの一種) も減少しました。第 28 週の定点当たり報告数は 4.2 人であり、前週 (5.5 人) に比べて減少しています。宇和島地区では増加が続いていますが、他の地区は横ばいあるいは減少しています。いずれも 4 歳以下の幼児を中心に夏季に流行するウイルス性の疾患であり、患者の鼻やのどの分泌物 (唾液) のほか、便、水泡内容物等に排出されるウイルスが、経口・飛沫・接触などにより人から人に感染します。基本的に予後良好な疾患ですが、口内炎によるのどの痛みから水分が取れず、脱水症状を起こすことがありますので、こまめな水分補給を心がけてください。まれに髄膜炎などの合併症を起こすことがありますので、高熱、頭痛、嘔吐などの症状がある場合は、早めに医療機関を受診してください。予防対策として、液体石けんを使用した手洗い (特に食前、排便後やおむつ交換後) を励行し、タオルやコップの共用は避けましょう。

腸管出血性大腸菌感染症の届出が 2 例ありました。小児や高齢者など抵抗力の弱い方で重症化することがあります。生肉等の喫食は避け、食肉やレバーは十分加熱 (中心温度 75℃で 1 分以上) するよう心がけましょう。

日本紅斑熱の届出が 2 例ありました。この疾患は、病原体 (日本紅斑熱リケッチア) を保有するマダニ類に刺されることで感染し、ヒトからヒトへの感染はありません。例年マダニ類の活動時期にあたる 4 月から患者が発生し、特に 7 月から 10 月にかけて届出が増加しています。野山や畑、草むらなどマダニ類の生息場所では、なるべく肌を露出せず、ダニ忌避剤を活用するなど、マダニ類に刺されないよう注意してください。野外で活動した 2 日から 8 日後に発熱や発しんなどの症状があった場合は、早めに医療機関を受診し、感染の可能性があることをお伝えください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 (結核は除く)

- 三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 2 例 (O157)
- 四類感染症 : 日本紅斑熱 2 例
- 五類感染症 : 後天性免疫不全症候群 1 例 (AIDS) …平成 23 年累計 8 例 (前年同時期 2 例)
50 歳代男性、推定感染経路: 異性間・同性間性的接触、推定感染地域: 国内
麻しん 1 例 (修飾麻しん、検査診断例、30 歳代女性)

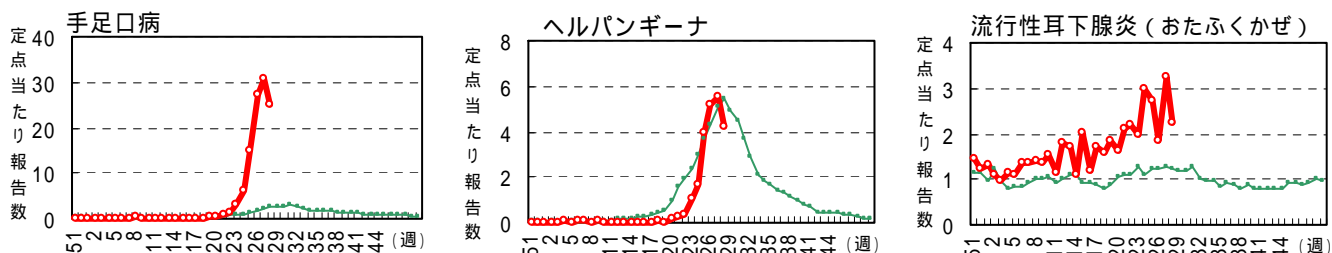
定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
手足口病	➡ 24.9	宇和島地区で急増し、他の地区では減少。依然として高い発生レベルが続く。
伝染性紅斑	➡ 0.8	流行期が続く。10 歳未満で発生。
ヘルパンギーナ	➡ 4.2	宇和島地区で増加し、他の地区では横ばいあるいは減少。
流行性耳下腺炎	➡ 2.2	流行期が続く。県下全域で引き続き増加傾向。

解析評価委員のコメントから

- 咽頭結膜熱 : 結膜炎を伴う典型例が増えていますが、咽頭扁桃炎だけの方が多く見られます。(中予)
- 手足口病 : まだ流行っていますが、かなり減少してきました。(東予)
多発しています。今期はコクサッキー A6 が分離されており、例年見られるものと臨床像が異なっています。(中予)
激増。髄膜炎はありませんが、熱性痙攣の原因になるものが目立ちました。(南予)
- ヘルパンギーナ : 手足口病同様、減少してきました。(東予) 比較的多く見られます。(中予)
多いようですが、典型例はわずかで、中には手足口病と混同しているものもあるかもしれません。(南予)

過去 30 週の動向 (— : 過去 30 週の動向、 — : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 23 年 7 月 19 日現在

6 月に採取された手足口病患者(4 名)検体からコクサッキーウイルス A6 型 (CA6) 及びライノウイルスが各 2 例、6 月上旬に採取された下気道炎及び不明熱患者検体からアデノウイルス 3 型が 2 例検出されています。手足口病患者からは、全国的にも CA6 が最も多く検出されていることから、現在流行している手足口病の主な病因は CA6 であると考えられます。

手足口病は、通常 CA16、エンテロウイルス 71 型 (EV71)、CA10 などのエンテロウイルスが主原因となり、これらのウイルスが毎年入れ替わりながら流行します。今回流行している CA6 は、通常ヘルパンギーナの起因病原体として知られており、手足口病患者から検出されることもあります。今回のように手足口病の主原因となることは初めてです。

感染性胃腸炎では、6 月下旬から 7 月上旬に採取された検体から下痢原性大腸菌が 3 例、サポウイルスが 6 例検出されています。

過去 5 週 検出病原体

(6 月 6 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
23	6/6~6/12	四国中央	手足口病	ライノ	咽頭ぬぐい液	1
		西 条	手足口病	ライノ	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	サルモネラ O4・ 下痢原性大腸菌	糞 便	1
				サポ	糞 便	2
				下気道炎	アデノ 3	咽頭ぬぐい液
不明熱	アデノ 3	咽頭ぬぐい液	1			
24	6/13~6/19	四国中央	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
25	6/20~6/26	松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞 便	2
26	6/27~7/3	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1
				サポ	糞 便	3
			手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
27	7/4~7/10	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	2
				サポ	糞 便	1

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果 (2011 年 5 月以降採取検体)

検出病原体	検体採取月							合計
	2011							
	2	3	4	5	6	7		
ウ イ ル ス	コクサッキーA4	1						1
	コクサッキーA6				1	2		3
	コクサッキーA9			1				1
	ライノ					2		2
	インフル(H1N1)2009	15	3					18
	インフルA香港	5	13	10	4			32
	インフルB	1	1	3				5
	RS	2	1					3
	ムンプス				1			1
	ロタ	10	4	15	1	1		31
	ノロ	13	5	6	1	1		26
	サポ	7	12	8	8	7	1	43
	アデノ	2			1			3
	アデノ 1	1	1	2		1		5
	アデノ 2	1	1	4	1			7
アデノ 3	1	1			2		4	
ウイルス計	59	42	49	18	16	1	185	
細 菌	下痢原性大腸菌	3	2	1	1	2	2	11
	サルモネラ O4					1		1
	カンピロバクター	1		1	1			3
	A群溶レン菌	2			1			3
	肺炎マイコプラズマ	2						2
細菌計	8	2	2	3	3	2	20	

検出病原体	インフル エンザ	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	下 気 道 炎	不 明 熱	合 計
コクサッキーA6			3			3
ライノ			2			2
インフルA香港	4					4
ムンプス					1	1
ロタ		2				2
ノロ		2				2
サポ		16				16
アデノ		1				1
アデノ 1				1		1
アデノ 2			1			1
アデノ 3				1	1	2
ウイルス計	4	21	6	2	2	35
下痢原性大腸菌		5				5
サルモネラ O4		1				1
カンピロバクター		1				1
A群溶レン菌				1		1
細菌計		7		1		8

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第28週 (2011.7.11~7.17)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点				四国中央 西条 今治 松山市 松山 八幡浜 宇和島		
			R S ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌 咽頭炎	A群 溶血性 レンサ球	感染性 胃腸炎	水 痘	手足 口病	伝 染性 紅斑	突 発性 発しん	百 日 咳	ヘル パン ギーナ	流 行性 耳下 腺炎	急 性出 血性 結膜 炎	流 行性 角結 膜炎	2) 細菌性 髄膜炎	無 菌性 髄膜炎		3) マイコ プラズ マ肺炎	クラ ミジア 肺炎
保健 所別	四国中央					13	2	36	4			2	2	-	-			2		四国中央	
	西条	2				21	5	86	5			10	23					1		西条	
	今治		3	2	7	12	109	4	3			28	5		9			1		今治	
	松山市		2	7	8	72	18	339	15	8		55	21		6	-	-	-	-	松山市	
	松山			8	3	18	8	127		7		20	4		2			1		松山	
週推 移	八幡浜		3		3	8	73	6	1		15	13		1				3		八幡浜	
	宇和島			2	8	3	152		6		27	15						2		宇和島	
	愛媛県		4	21	15	142	56	922	29	30		157	83		18			10		愛媛県	
	1週前		3	21	29	123	49	1146	35	30		204	120		17			12		1週前	
	2週前	3	8	18	49	166	75	1006	26	35		191	68		8			7		2週前	
3週前	13	7	24	59	187	71	559	43	32		145	101		13			12		3週前		
年 齢 別	0-5ヶ月				2	1	21	1	1											0	
	6-11ヶ月				9	4	106	2	17		16								2	1-4	
	1	1	4		19	9	222	1	7		38	1						4	5-9		
	2	2	1		24	15	164	3	5		31	5		1				1	10-14		
	3		5	2	22	7	131	4			24	8							1	15-19	
	4		5	4	15	7	112	5			19	14		1						20-24	
	5	1	2	2	11	7	79	5			15	18		2						25-29	
	6		1	3	5		30	2			5	8		2					1	30-34	
	7		2	1	6	1	20	2			3	8							1	35-39	
	8			1	4		15	2			3	12							1	40-44	
	9		1	1	4	3	4	1				3		1						1	45-49
	10-14			1	11	2	12					3	6								50-54
	15-19						2														55-59
	20-29 ⁴⁾				10		4	1							4						60-64
	30-39														3						65-69
40-49														3						70-	
50-59																					
60-69														1							
70-79 ⁵⁾																					
80-																					

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数																				
保健 所別	四国中央				4.3	.7	12.0	1.3			.7	.7	-	-			2.0		四国中央	
	西条	.3			3.5	.8	14.3	.8	.6		1.7	3.8					1.0		西条	
	今治		.6	.4	1.4	2.4	21.8	.8	.6		5.6	1.0		9.0			1.0		今治	
	松山市		.2	.6	.7	6.5	1.6	30.8	1.4	.7		5.0	1.9		2.0	-	-	-	-	松山市
	松山			2.0	.8	4.5	2.0	31.8		1.8		5.0	1.0		2.0			1.0		松山
愛媛 県	八幡浜			.8	.8	2.0	18.3	1.5	.3		3.8	3.3		1.0			3.0		八幡浜	
	宇和島			.5	2.0	.8	38.0		1.5		6.8	3.8					2.0		宇和島	
	愛媛県		.1	.6	.4	3.8	1.5	24.9	.8	.8		4.2	2.2		2.3		1.7		愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザを除く。
- 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。
- 3) オウム病を除く。
- 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
- 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数										
定	点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
イ	ン	フ	61	5	10	8	17	7	7	7
小	児	科	37	3	6	5	11	4	4	4
眼	科	定	8	-	1	1	3	1	1	1
基	幹	定	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月20日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第 27 週 (2011.7.4 ~ 7.10)

	患者報告数	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ ¹⁾	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ²⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 ³⁾
保健所別	四国中央				1	5	1	105	10	2		6	1	-	-			2		四国中央
	西条	2	2	1	20	5	162	2	7		17	33		1					西条	
	今治		1	6	5	6	124	5	4		32	16		5			2		今治	
	松山市	1	12	11	67	9	400	13	7		93	21		6	-	-	-	-	松山市	
	松山		6	7	16	3	140	2	3		19	8		4					松山	
週推移	八幡浜				6	13	116	3	5		16	11		1			4		八幡浜	
	宇和島			3	4	12	99		2		21	30				4		宇和島		
	愛媛県	3	21	29	123	49	1146	35	30		204	120		17			12		愛媛県	
	1週前	3	8	18	49	166	75	1006	26	35		191	68		8			7		1週前
	2週前	13	7	24	59	187	71	559	43	32		145	101		13			12		2週前
3週前	19		12	52	222	72	233	26	21		63	111		16			5		3週前	
年齢別	0-5ヶ月	2			2		11				1						1		0	
	6-11ヶ月				8	3	120		20		23						2		1-4	
	1		3		12	9	321		10		43	1		1			7		5-9	
	2	1	1	1	13	14	206	3			34	4					2		10-14	
	3		3	6	17	6	158	2			40	16		1					15-19	
	4		5	9	16	6	135	4			25	17							20-24	
	5		3	3	15	5	90	7			18	27		1					25-29	
	6			3	9	1	31	6			6	14							30-34	
	7		2	2	8	1	24	8			5	11		2					35-39	
	8		2		7		14	3			4	10							40-44	
	9			3	1		14	1			3	10							45-49	
	10-14		2	1	13	4	14	1			2	10		1					50-54	
	15-19				1		2													55-59
	20-29 ⁴⁾			1	1		6							3						60-64
	30-39													2						65-69
40-49													5						70-	
50-59																				
60-69													1							
70-79 ⁵⁾																				
80-																				

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数																			
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	愛媛県										
保健所別	四国中央			.3	1.7	.3	35.0	3.3	.7		2.0	.3	-	-			2.0		四国中央
	西条	.3	.3	.2	3.3	.8	27.0	.3	1.2		2.8	5.5		1.0					西条
	今治		.2	1.2	1.0	1.2	24.8	1.0	.8		6.4	3.2		5.0			2.0		今治
	松山市	.1	1.1	1.0	6.1	.8	36.4	1.2	.6		8.5	1.9		2.0	-	-	-	-	松山市
	松山		1.5	1.8	4.0	.8	35.0	.5	.8		4.8	2.0		4.0					松山
愛媛県	八幡浜			.8	1.5	3.3	29.0	.8	1.3		4.0	2.8		1.0			4.0		八幡浜
	宇和島			.8	1.0	3.0	24.8		.5		5.3	7.5					4.0		宇和島
	愛媛県	.1	.6	.8	3.3	1.3	31.0	.9	.8		5.5	3.2		2.1			2.0		愛媛県

1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数									
定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島	
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は7月12日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 2011年 第27、28週 (2011.7.4～7.17)

類 型	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																												
	疾病名	(1) 急性灰白髄炎 (2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(11) 狂犬病	(12) コクシジオイデス症	(18) チクングニア熱	(19) つつが虫病	(20) デング熱	(24) 日本紅斑熱	(25) 日本脳炎	(29) ブルセラ症	(31) 発疹チフス	(33) ボツリヌス症	(34) マラリア	(35) 野兎病	(36) ライム病	(39) 類鼻疽	(40) レジオネラ症	(41) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 感染症	(14) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌	(14-2) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-3) 風しん	(14-3) 麻しん					
第27・28週報告数	愛媛県	11		2												2																		1													1			
	保健所別	四国中央	2																																															
		西条																																1																
		今治				2																																												
		松山市	8															1																															1	
		松山	1																																															
週推移	愛媛	28週	5																																														1	
		27週	6		2												2																																	
		26週	5		1																																													
		25週	4																																															
2011年累積数	愛媛県	158		5			1	1								3			1							2		5	3	1		2		8										1			3			
	保健所別	四国中央	7																																															
		西条	23		1																											1																		
		今治	5		4																																													
		松山市	65					1	1									1				1					2		3	2																				
		松山	14																																															
宇和島	20															2											2																							

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。
 ・医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・四類感染症 チクングニア熱は、2011年2月1日から対象疾患に追加されました。

(7.20集計)

全国 定点把握感染症 2011年 第26、27週 (2011.6.27 ~ 7.10)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
26週	愛媛県	.1	.2	.5	1.3	4.5	2.0	27.2	.7	.9		5.2	1.8		1.0			1.2		
	近畿県	香川県	.1	.1	1.7	.4	3.1	.6	13.2	.4	.7	.0	5.9	1.5		1.7			.4	
		徳島県	.0		.3	1.0	3.7	1.8	21.9	.7	.5	.3	8.8	1.2		.5			.6	
		高知県	.2		.0	3.4	1.6	.7	4.8	.3	.6	.0	2.0	.3		.3		.1	.1	.3
		全国	.1	.1	.8	1.7	3.8	1.8	7.2	1.0	.7	.0	2.2	.9	.4	.8	.0	.0	.6	.0
	北海道	.0	.6	1.1	2.7	2.6	2.3	1.1	1.5	.4	.0	1.6	.6	.0	.6			.4		
	東北	.2	.1	.7	1.6	3.8	2.1	1.5	.8	.6	.0	.7	1.2		.6	.0	.0	1.1	.0	
	関東	.0	.0	.8	2.0	4.0	1.8	1.6	1.3	.8	.0	1.4	.6	.0	.7	.0	.0	.6	.0	
	甲信越北陸	.0	.0	.7	2.2	4.0	2.0	1.7	1.0	.6	.0	.6	1.6	.0	.2	.0		.5	.1	
	東海	.0	.0	.8	1.4	3.8	1.7	4.9	1.5	.7	.0	1.4	.7		.6	.1	.0	.7		
近畿	.1	.1	.8	1.4	3.3	1.5	10.2	.8	.6	.0	3.3	.8	.0	.7	.1	.0	.4			
中国四国	.0	.1	.7	1.4	3.6	1.5	14.8	.5	.7	.1	3.8	1.3		.9	.0	.0	.4	.0		
九州沖縄	.4	.2	.7	1.6	4.3	2.4	21.0	.9	.9	.1	4.4	1.4	3.1	2.2	.0	.1	.6	.0		

(7.6集計)

27週	愛媛県		.1	.6	.8	3.3	1.3	31.0	.9	.8		5.5	3.2		2.1			2.0		
	近畿県	香川県	.1	.0	1.2	.2	4.0	.5	8.7	.5	.8	.0	5.2	1.8		1.3				
		徳島県		.1	.3	.7	3.0	1.0	21.8	.8	1.1	.0	8.4	1.5		.3			.4	
		高知県			.4	2.2	2.6	.9	4.5	.2	.4		2.3	.4		1.0			.3	.1
		全国	.1	.1	.8	1.4	3.4	1.3	9.7	.9	.7	.0	3.4	1.1	.8	.8	.0	.0	.6	.0
	北海道	.0	.7	1.0	2.5	1.9	2.0	2.1	1.4	.5		3.1	.7	.0	.4			.2		
	東北	.1	.1	.6	1.2	3.7	1.5	2.9	.8	.7	.0	1.1	1.4	.0	.5		.1	1.3	.0	
	関東	.0	.1	1.0	1.6	3.5	1.2	3.5	1.2	.8	.0	3.2	.7	.0	.8		.0	.5	.0	
	甲信越北陸	.0	.1	.9	1.8	3.5	1.0	2.4	.9	.6	.0	1.1	2.1		.4	.0	.0	.6	.1	
	東海	.0	.0	.9	1.3	3.6	1.4	7.9	1.2	.8	.0	2.8	.8		.6	.0		.9		
近畿	.0	.2	.7	1.0	3.1	1.0	15.4	.7	.6	.0	4.7	1.1	.0	.5	.1	.1	.5			
中国四国	.0	.0	.5	1.0	3.4	1.0	15.7	.6	.7	.0	4.0	1.5		.9	.0	.1	.6	.0		
九州沖縄	.2	.3	.6	1.4	4.0	1.6	25.1	.7	.9	.0	5.3	1.7	6.8	1.6	.1	.1	.5			

(7.13集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2011年 第26、27週 (2011.6.27~7.10)

類 型 疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																										
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノкокクス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(11) 狂犬病	(12) チクングニア熱	(18) チクングニア熱	(19) つつが虫病	(20) デング熱	(24) 日本紅斑熱	(25) 日本脳炎	(29) ブルセラ症	(31) 発疹チフス	(33) ポツリヌス症	(34) マラリア	(35) 野兔病	(36) ライム病	(39) 類鼻疽	(40) レジオネラ症	(41) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 球菌感染症	(14) バンコマイシン耐性黄色ブドウ	(14) バンコマイシン耐性腸球菌感染	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん			
全 国	760		7	165	2		1	2	1					5	3	10			1					1	36		21	8	4		1	6	34	1	1		20	4		1	13	26						
第26・27週報告数	四国	愛媛県	11		3																																											
		香川県			2																						1																					
		徳島県	11														2																															
	ブロック別	北海道	10																																													
		東北	65			11		1							5																																	
		関東	319		2	36			1		1						2									1	12	6	4	1			1	20	1	1			12	1			1	4	18			
		甲信越北陸	55		5	39																					5	1												1	1							
		東海	85			8				1																	4	6		1										2				3	2			
		近畿	72			23											1										5	5	2	2										5				1	5			
		中国四国	67			13												7									4													1					1			
九州沖縄	87			35	2											1									4	3	2												1					5				
週推移	全 国	27週	381		4	102	1		1		1				1	3	2		1						1	16	13	4	3			2	21					11	3		1	7	13					
		26週	379		3	63	1		1	1					4		8									20	8	4	1		1	4	13	1	1			9	1			6	13					
		25週	345		5	83			2	1	1				8	1										12	6	2	4			2	3	20	1				10	1			11	12				
		24週	372		4	96			1						11	1	2						1	4		17	12	4	2	1			3	10				10	3			12	18					
2011年累積数	四国	全 国	14947	2	103	1296	11	13	37	131	11	9		2	5	152	45	35	1	1		3	31		3	329	5	397	135	173	5	59	126	725	35	7	1	379	57		29	242	353					
		愛媛県	148			5			1	1								3									2	5	3	1		2	7								1	2						
		香川県	87		1	4									1												4	2	3	2		2	1	4				2				1	1					
	ブロック別	徳島県	108			4			1									5								1	3	1											1				1					
		高知県	81												1		1									5	1		1										3	1								
		北海道	542			22			8		8						7										3	7	2	5		3	5	11						12	3			18	5			
		東北	832		6	280			1	8	1					79							1				21	9	5	6		1	5	11					13	10		3	6	7				
		関東	15510	1	47	238	3	11	9	89	2	3			2	2	20	22	1	1					16	3	95	3	177	46	60	2	21	38	328	15	3	1	166	15		11	90	247				
		甲信越北陸	797	1	7	200	1		1	3							27								4		47	18	10	18		4	17	24	1			14	3		1	11	5					
		東海	1812		10	83	1	2	7	5					1	2	6	2		1		1	5				37	42	13	25	2	3	15	83	7			41	3		1	17	25					
近畿	2130		9	140	2		3	4		3				5	7	4					2				67	1	83	25	34	1	12	17	165	8			69	4		5	46	25						
中国四国	1465		8	144			4	7		3			1	6	21						2	1			31	1	24	19	9		8	9	44	2			16	7		1	13	31						
九州沖縄	1859		16	189	4		4	15					1	13	3	7					2				28	37	15	16		7	20	59	2	4		48	12		7	41	8							

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・四類感染症 チクングニア熱は、2011年2月1日から対象疾患に追加されました。

(7.13集計)